

# 原村一般廃棄物減量等推進審議会会議録

令和5年6月26日(月)

午後6時30分から午後7時20分

原村役場 204 会議室

出席者 眞道邦宏、小池孝、浦井克二、日達章、清水正巳、五味勇吉、平林啓治郎、折井為彦、田中一幸、秋山道夫、五味隼人、増田賢一、大森聡、長田文好  
事務局：日達環境係長、清水

## 1 開 会 (事務局)

### (1) あいさつ (事務局)

## 2 議 事

### (1) 正副会長の選出について 資料1

事務局 正副会長を選出せずに実施する旨を説明。

〈一同同意〉

### (2) 村廃棄物の概要について 資料2

事務局 資料2「村廃棄物の概要について」説明

委員 A 不法投棄に関してのデータは、公道や公共施設等でた不法投棄のデータか。

事務局 各区のごみステーションのルール違反ごみ、村の不法投棄(公有地)の統計になっている。私有地は含まれていない。

### (3) 生ごみ減量化等推進事業補助金について 資料3

事務局 資料3「生ごみ減量化等推進事業補助金について」説明

### (4) 剪定木のチップ化事業について(報告) 資料4

事務局 資料4「剪定木のチップ化作業について(報告)」説明

## 3 その他

事務局 皆さんから何かありますか。

委員 A ごみステーションに付ける可燃ごみの掲示板が欲しい。作っていただけないか。

事務局 今年度は予算をとっていないため、今年度の予算を見ながら今年度か来年度かを検討していく。

委員 B 不燃ごみのコンテナにスプレー缶が残る。どうしたらよいか。

事務局 可能な限り区で保管して区の資源物収集に出していただく。難しければ、不法投棄

物として処分していただく。資源物（スプレー缶等）を入れる青色のネットは区で余分にとっておくか、連絡いただければ業者に頼んで多めに確保できる。

委員 C ごみのルール違反（不燃物）が根本的に解決されない。ルールについて見直す時期ではないか。

事務局 収集の方法について検討が必要と考える。ルールが守られなければ現在の方法が住民にとっては利便性が高い。現状は呼びかけや区の協力。

委員 D ズームラインには、スプレー缶がどこかにある。不法投棄できないように考えていくことが必要。スプレー缶を処理するのに時間がかかる（穴をあけて処分）。エコライン、ズームラインには不法投棄が少なくなってきた。

事務局 ズームラインは、バリケード等は景観的によくない。皆さんからも意見やアイデアをいただけたらと思う。スプレー缶は、穴をあけずに処分していただきたい。

委員 E ハツ手区の不燃物の収集場所、捨て場に大量のライターが捨てられた。捨ててはいけないものを勝手に捨てる場所ができてしまっている。

事務局 村でも呼びかけを行う。家庭で出たごみ等ではなかった場合は連絡いただければ現場を見る。不燃物コンテナの場所を変更することも場合によってはできる。悪質な場合は連絡ください。

委員 F 原山では自然文化園の近くと縦ノ木壮の近くの収集場所があるが、両方とも原山の住民は使ってよいのか。

事務局 原山自治会に入られている方は自然文化園の近くの収集場所、八ヶ岳中央高原別荘地にお住まいの方は縦ノ木壮近くの収集場所を使う。自治会員かつ中央高原別荘地にお住まいの方は縦ノ木壮近くの収集場所を使ってもらう。

委員 G ポイ捨てされた紙類を分別せずに不法投棄物として処分して良いか。

事務局 衛生面に配慮し、そのまま捨てて良い。

4 閉 会（事務局）